

秋田市教育委員会 会 議 録

平成 2 6 年 9 月定例会

秋田市教育委員会平成26年9月定例会会議録

- 1 日 時 平成26年9月25日(木)
午後3時30分～午後4時25分
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席委員 委員長
教育委員
教育委員
教育委員
教育委員(教育長)
- 4 出席職員 教育次長
教育次長
総務課長
総務課参事
学事課長
学校教育課長
学校教育課教職員室長
教育研究所長
スポーツ振興課長
文化振興室長
生涯学習室長
秋田商業高等学校校長
秋田商業高等学校事務長
御所野学院高等学校校長
御所野学院中学校校長
総務課長補佐
総務課副参事
学事課長補佐
総務課主席主査
学事課主席主査
学校教育課教職員室主席主査

総務課主査

総務課主任

学事課主任

5 議 題

【付議案件】

議案第16号 秋田市立小、中学校管理規則の一部を改正する件

議案第17号 教育委員会事務の点検・評価に関する件

【協議事項】

(1) 平成27年度秋田市立秋田商業高等学校の生徒募集公告について

(2) 平成27年度秋田市立御所野学院中学校の生徒募集広告について

【教育長等の報告】

(1) 学校給食の異物混入について

(2) 平成26年9月市議会定例会の審議状況

6 議 事 午後3時30分開会

【平成26年8月定例会会議録の承認】

平成26年8月定例会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

委員長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【付議案件】

議案第16号 秋田市立小、中学校管理規則の一部を改正する件

委員長 事務局から説明をお願いします。

学事課長 (資料に基づき説明)

教職員室長 学校事務の共同実施について、昨年度、秋田県教育委員会が、学校事務の正確性・効率性・専門性を高めるとともに、学校運営および教育活動への積極的な支援に努めることを目的に指針を策定しており、現在、県内の7市で進められている。本市においても今後の実施に向けて、土崎中学校区および城南中学校区をモデルグループとして指定し、

10月1日から先行実施することとしたものである。

これまで、秋田市立小中学校事務職員研究会と協議し、意見をいただきながら準備してきた。来年度以降の本格実施に向けて、成果や課題の検証を行っていききたい。

事務の共同実施を主体的に行う共同実施拠点校1校と拠点校と連携して事務を行う共同実施連携校2～3校で一つのグループを構成する。拠点校の事務職員がグループリーダーとなり、グループ内の連絡調整を行う。グループ内の事務職員は互いに自校以外の事務ができるよう県教育委員会から兼務発令がなされ、定められた業務を共同で処理し、月に1回程度の定例会議を開くなどして情報交換や業務内容の相互チェックを行う。グループリーダーの事務長発令については、県教育委員会が人事異動の際に発令する昇任とは異なるものであり、給与等の待遇は、これまでと変わらない。

委員 学校によって処理する事務の内容が異なることはないのか。

教職員室長 各校とも、ほぼ同じ内容である。

委員 施行の決定は市議会ではなされるのか。

教職員室長 規則の改正であり、教育委員会での議決で決定する。

委員長 なぜこのような取組をすることになったのか。

教職員室長 平成15年度から、県では学校事務の専門職員が採用されていない。今後、退職者の補充には知事部局の職員が充てられ、経験の浅い事務職員が増えると予想されることから、技術や情報を共有し連携することで、これに対応しようとするものである。また、教職員の多忙化への対応として、事務の負担を軽減するためでもある。

委員 土崎中学校区、城南中学校区のそれぞれにおいて、学区内の全校でグループを構成するのか。

教職員室長 そのとおりである。土崎中学校区では土崎中学校が拠点校となり、港北小学校と土崎小学校が連携校となる。城南

中学校区では牛島小学校が拠点校となり、城南中学校、上北手小学校および大住小学校が連携校となる。

議案第16号については、全員賛成により議決された。

議案第17号 教育委員会事務の点検・評価に関する件

委員長 事務局から説明をお願いします。

総務課長 (資料に基づき説明)

学校教育課長 (学校教育部門における学識経験者からの主な意見等について、報告書の94ページから97ページにより説明)

生涯学習室長 (社会教育部門における学識経験者からの主な意見等について、報告書の97ページから99ページにより説明)

スポーツ振興課長 (スポーツ振興部門における学識経験者からの主な意見等について、報告書の99ページから101ページにより説明)

文化振興室長 (文化振興部門における学識経験者からの主な意見等について、報告書の101ページから102ページにより説明)

総務課長 (教育環境整備部門 における学識経験者の主な意見等について、報告書の102ページから103ページにより説明)

学事課長 (教育環境整備部門 および における学識経験者の主な意見等について、報告書の103ページから104ページにより説明)

総務課長 (総括的な意見について、報告書の104ページにより説明)

これらの意見等への対応については、今後の施策や事業、来年度の予算編成などにつなげていきたい。

委員 報告書97ページに、言語活動の充実に関する研修の充実につとめてほしいとの意見がある。そのような研修の際には、正しい日本語の使い方について、教職員の理解が深まるような内容を盛り込んでほしい。

また、98ページに「女性の社会参加促進と就業支援」の講座で参加者が増えているとあるが、どのような内容か。

生涯学習室長 パソコンの技術を学ぶ講座のほか、話し方などコミュニケーション能力を高める講座などである。回数は例年とあまり変わらないが、継続して受講する参加者が多く、総数の増加に繋がった。

議案第17号については、全員賛成により議決された。

【協議事項】

(1) 平成27年度秋田市立秋田商業高等学校の生徒募集公告について

委員長 事務局から説明をお願いします。

学事課長 (資料に基づき説明)

委員 前期選抜の「出願の条件」は、「商業科目の学習に興味・関心があり、資格取得にも積極的に取り組み、大学進学などの進路実現を望んでいる」、「部活動等の実績が顕著であり、入学後も学業との両立を図りながら、校内外で活躍することを望んでいる」の2つとの説明があったが、両方の条件を満たさなければならないのか。

また、前期選抜では、何人を選抜するのか。

商業高校校長 「出願の条件」は、どちらか一方を満たせばよい。

前期選抜では、募集人員240人の3割にあたる72人を選抜する。

協議事項(1)については、以上のとおり了承された。

(2) 平成27年度秋田市立御所野学院中学校の生徒募集広告について

委員長 事務局から説明をお願いします。

学事課長 (資料に基づき説明)

協議事項(2)については、以上のとおり了承された。

【教育長等の報告】

(1) 学校給食の異物混入について

- 委員長 事務局から説明をお願いします。
- 学事課長 (資料に基づき説明)
- 委員 業者は、出荷に際して金属探知機でのチェックをしなかったのか。
- 学事課長 金属探知機を使用してチェックしたと報告を受けている。
- 委員 保護者宛に報告とお詫びのメールを配信したとのことだが、メールという手法によったのはなぜか。
- 学校教育課長 児童の体調に注意してほしい旨の依頼も含む内容だったため、児童の下校後、保護者に確実に連絡できる手法として、メールを使った。
- 委員 原因について、業者から何か連絡はあったのか。
- 学事課長 発注した学校給食会を通じて調査しているところであり、報告書の提出を求めている。
- 委員 業者の所在地はどこか。
- 学事課長 埼玉県に所在する業者である。

(2) 平成26年9月市議会定例会の審議状況

- 委員長 事務局から説明をお願いします。
- 総務課長 提出議案は、雄和地域統合小学校整備事業に係る補正予算1件である。9月19日の予算決算委員会教育産業分科会で質疑が行われた。工事単価の上昇への対応について質問があり、今年度の単価で設計した旨を説明した。また、児童数の想定と、減少した場合の対応について質問があり、平成28年4月開校時の想定である9クラスを前提に設計しており、開校後の児童減少によって学校内のレイアウト変更の必要が生じた場合には、随時対応したいと説明した。
- この後、26日に予算決算委員会で、30日に本会議で採決される予定である。
- ほかに、教育委員会制度改正の概要についてなど、7件を報告した。

【その他、委員から】

委員 経営する事業所に、城東中学校の２年生２名が２日間の職場体験に訪れ、意欲的に取り組んでくれた。このような取組は生徒の成長につながるのはもちろんだが、指導した店員の方にも成長がみられ、受け入れる側にもよい変化がもたらされると実感した。実施期間が１日のみの場合もあるようだが、３日くらいの期間があると、受け入れる側でもプログラムを提供しやすく、より効果的であると感じた。

【その他、今後の日程についての報告】

総務課長補佐 教育委員会定例会は原則、毎月第４木曜日としているが、教育長の公務と重なるため、１０月定例会は１０月２９日（水）を予定している。

午後４時２５分閉会

以 上